

2015年度 予算の概要

I. 資金収支予算

1. 収入の部

収入総額は、699億4千万円であり、前年度と比較してほぼ同額となりました。『学生生徒等納付金収入』は入学定員見直しに伴う増加、『補助金収入』は経常費補助金収入、『付随事業・収益事業収入』は受託事業収入の増加、『雑収入』は私立大学退職金財団交付金収入の増加を見込みました。

(単位 千円)

科 目	予 算 額	前年度比増減額	増減率
学生生徒等納付金収入	38,025,881	905,854	2.4%
手 数 料 収 入	3,288,846	△ 123,548	△ 3.6%
寄 付 金 収 入	318,540	3,110	1.0%
補 助 金 収 入	5,525,223	74,535	1.4%
資 産 売 却 収 入	2,000,000	0	0.0%
付随事業・収益事業収入	2,368,960	154,500	7.0%
受取利息・配当金収入	460,805	26,238	6.0%
雑 収 入	2,216,314	261,318	13.4%
借 入 金 等 収 入	0	0	0.0%
前 受 金 収 入	6,977,983	387,821	5.9%
そ の 他 の 収 入	2,530,107	△ 32,325	△ 1.3%
資金収入調整勘定	△ 8,252,945	124,514	△ 1.5%
前年度繰越支払資金	14,476,314	△ 1,781,542	△ 11.0%
収 入 の 部 合 計	69,936,028	475	0.0%

※前年度比増減は、前年度予算を新基準に組替えて計算しています。

主な款別内訳は、次の通りです。

- (1) 『学生生徒等納付金収入』は、380億3千万円を計上。前年度と比較して9億1千万円(2.4%)の増加(予算基礎学生数は33,839人、前年度比402人増)。
- (2) 『手数料収入』は、32億9千万円を計上。このうち主な内容は、「入学検定料収入」の32億5千万円、入学志願者数は、110,688人(学部、大学院、高等学校・中学校の各入学試験の合計、前年度比5,072人減)を見込んでいます。
- (3) 『寄付金収入』は、3億2千万円を計上。主な内容は、未来サポーター募金を1億6千万円、教育振興協力資金を3千万円計上しました。
- (4) 『補助金収入』は、55億3千万円を計上。
 - ① 「国庫補助金収入」は、51億2千万円を計上。このうち「経常費補助金収入」については、46億8千万円を計上。「研究設備補助金収入」は1億1千万円、「研究装置等補助金収入」は1億1千万円、「その他の国庫補助金収入」はSGU補助金事業に1億7千万円、国際化拠点整備事業に5千万円を計上しました。
 - ② 「地方公共団体補助金収入」は、4億1千万円を計上。これは、主に高等学校・中

学校に対する「東京都補助金収入」です。

- (5)『資産売却収入』は、20億円を計上。これは、前年度末に保有する短期運用債券の売却収入です。
- (6)『付随事業・収益事業収入』は、23億7千万円を計上。内容は高等学校・中学校のスクールバス利用料等の「補助活動収入」、農場等からの「附属事業収入」、「受託事業収入」及び「リバティアカデミー受講料収入」です。
- (7)『受取利息・配当金収入』は、4億6千万円を計上。主に「第3号基本金引当特定資産運用収入」以外の資産の運用に伴う「その他の受取利息・配当金収入」です。
- (8)『雑収入』は、22億2千万円を計上。このうち「私立大学退職金財団交付金収入」が10億4千万円、教職員が拠出する「年金掛金収入」が4億7千万円、「施設設備利用料収入」が4億7千万円及び「その他の雑収入」が2億4千万円です。
- (9)『借入金等収入』は、計上していません。
- (10)『前受金収入』は、69億8千万円を計上。主に年度内に受け入れる2016年度新入生の学生生徒等納付金の見込額です。
- (11)『その他の収入』は、25億3千万円を計上。内容は貸費奨学金等の「貸付金回収収入」7億5千万円、「退職給与引当資産からの繰入収入」1億4千万円、その他「前期末未収入金収入」等です。
- (12)『資金収入調整勘定』は、82億5千万円を計上。これは、前記の各収入予算額のうち当期に資金の受入が行われない「期末未収入金」（資金の受け入れが次年度になるもの。主なものは、2016年3月の定年退職者等に関わる私立大学退職金財団からの交付金です。）及び「前期末前受金」（前年度に資金の受け入れが済んでいるもの。主なものは、2015年度新入生の学生生徒等納付金です。）を収入予算額から控除するものです。
- (13)『前年度繰越支払資金』は、144億8千万円を計上。前年度末の現預金有高の見込額です。

2. 支出の部

支出総額は、収入総額と同額699億4千万円です。

(単位 千円)

科 目	予 算 額	前年度比増減額	増減率
人 件 費 支 出	31,026,522	919,656	3.1%
教育研究経費支出	15,042,977	1,001,370	7.1%
管 理 経 費 支 出	1,980,082	152,780	8.4%
借入金等利息支出	0	0	0.0%
借入金等返済支出	0	0	0.0%
施 設 関 係 支 出	1,285,874	△ 2,935,653	△ 69.5%
設 備 関 係 支 出	2,174,501	△ 566,137	△ 20.7%
資 産 運 用 支 出	2,952,677	216,181	7.9%
そ の 他 の 支 出	6,667,182	△ 99,697	△ 1.5%
〔 予 備 費 〕	500,000	0	0.0%
資金支出調整勘定	△ 6,488,592	272,790	△ 4.0%
翌年度繰越支払資金	14,794,805	1,039,185	7.6%

支出の部合計	69,936,028	475	0.0%
--------	------------	-----	------

※前年度比増減は、前年度予算を新基準に組替えて計算しています。

主な款別内訳は、次の通りです。

(1) 『人件費支出』内訳

①「教員人件費支出」	184億円	(前年度比	3億5千万円増)
②「職員人件費支出」	92億1千万円	(前年度比	1億4千万円増)
③「役員報酬支出」	1億2千万円	(前年度並)
④「退職金支出」	15億5千万円	(前年度比	4億円増)
⑤「年金給付金支出」	17億5千万円	(前年度比	3千万円増)

人件費支出総額では、310億3千万円で、前年度比9億2千万円の増加です。

(2) 『教育研究経費支出』は、150億4千万円を計上。前年度と比較して10億円(7.1%)の増加です。

(3) 『管理経費支出』は、19億8千万円を計上。前年度と比較して1億5千万円(8.4%)の増加です。

『教育研究経費支出』・『管理経費支出』については、学校法人明治大学長期ビジョンを実現し、本学が社会の要請に応える高等教育機関として、世界の拠点、世界に誇れる大学となることを目指すため、中期計画に沿った具体的な教育、研究、社会連携、国際連携、学生生活支援等の経費が盛り込まれています。

(4) 『借入金等利息支出』は、計上していません。

(5) 『借入金等返済支出』は、計上していません。

(6) 『施設関係支出』は、12億9千万円を計上。主な内訳は、次の通りです。

①「建物支出」は、12億6千万円を計上。

- ・駿河台隣接不動産改修工事
- ・生田中央校舎空調設備更新工事
- ・リバティタワー蓄熱槽漏水改修工事
- ・和泉体育施設空調機設置工事 他

(7) 『設備関係支出』は、21億7千万円を計上。内訳は、次の通りです。

①「教育研究用機器備品支出」, 「管理用機器備品支出」	18億3千万円
②「図書支出」	3億2千万円
③「ソフトウェア支出」	2千万円

(8) 『資産運用支出』は、29億5千万円を計上。内訳は、次の通りです。

①「有価証券購入支出」(短期運用債券の購入費)	20億円
②「年金引当特定資産への繰入支出」	5億6千万円
③ 第3号基本金引当特定資産支出(創立者記念奨学基金等の積立)	1千万円
④「その他の引当特定資産への繰入支出」 (未来サポーター募金等の指定寄付金・積立金果実の積立)	1億8千万円
⑤「施設設備整備引当特定資産への繰入支出」	2億円

(9) 『その他の支出』は、66億7千万円を計上。主な内訳は、次の通りです。

①「貸付金支払支出」(主に貸費奨学金)	6億2千万円
②「前期末未払金支払支出」	59億円

③「前払金支払支出」

1億5千万円

- (10)『予備費』は、5億円を計上。
- (11)『資金支出調整勘定』は、64億9千万円を計上。前記の各支出予算額のうち当期に資金の支払いが行われない「期末未払金」（資金支払いが次年度になるもの。2016年3月末定年退職者等に支払われる退職金他）及び「前期末前払金」（前年度に資金支払いが済んでいるもの。海外図書の前払申込契約他。）を支出予算額から控除するものです。
- (12)『翌年度繰越支払資金』の147億9千万円は、当年度末の現預金有高の見込額です。『前年度繰越支払資金』より10億4千万円増加しました。
- (13) 目的別支出内訳については、巻末に表示しました。

II. 事業活動収支予算

1. 教育活動収支

経常的な収支のうち、本業の教育活動の収支状況を表す教育活動収支は、24億6千万円の支出超過であり、前年度と比較して1億3千万円（4.9%）の支出超過額減少となりました。

(単位 千円)

	科 目	予 算 額	構成率	前年度比増減額		増減率
				増減額	増減率	
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	38,025,881	72.7%	905,854	2.4%
		手数料	3,288,846	6.3%	△ 123,548	△ 3.6%
		寄付金	268,540	0.5%	3,110	1.2%
		経常費等補助金	5,303,358	10.1%	134,456	2.6%
		付随事業収入	2,368,960	4.5%	154,500	7.0%
		雑収入	2,216,314	4.2%	261,318	13.4%
	教育活動収入計	51,471,899	98.4%	1,335,690	2.7%	
事業活動支出の部	人件費	31,241,830	57.4%	1,025,619	3.4%	
	教育研究経費	20,305,008	37.3%	134,966	0.7%	
	管理経費	2,332,948	4.3%	49,930	2.2%	
	徴収不能額等	54,434	0.1%	△ 607	△ 1.1%	
	教育活動支出計	53,934,220	99.0%	1,209,908	2.3%	
	教育活動収支差額	△ 2,462,321		125,782	△ 4.9%	

※前年度比増減は、前年度予算を新基準に組替えて計算しています。

(1) 事業活動収入の部合計は、514億7千万円であり、前年度と比較して13億3千万円（2.7%）の増加。各科目の内容及び金額は、『寄付金』『経常費等補助金』を除いて資金収入予算と同じです。事業活動収入の部『寄付金』『経常費等補助金』は、資金収入予算額から施設整備等活動による資金収支に区分される施設設備寄付金5千万円及び施設設備補助金2億2千万円を除いて計上されています。

(2) 事業活動支出の部合計は、539億3千万円であり、前年度と比較して12億1千万円（2.3%）の増加です。主な款別内訳は、次の通りです。

ア『人件費』は、312億4千万円を計上。

(ア)「教員人件費」・「職員人件費」・「役員報酬」は、資金支出予算と同じです。

(イ)「退職金」は、9千万円を計上。これは、選択定年制度によって退職する者の退職給与額に、本学が定める附加率を乗じて得た附加金の見込額です。

(ウ)「退職給与引当金繰入額」は、11億2千万円を計上。これは、2015年度末における退職給与引当金の必要額を補填するものです。

(エ)「年金引当金繰入額」は、23億1千万円を計上。

イ『教育研究経費』は、203億円を計上。これは、資金支出予算額に事業活動支出固有の科目「減価償却額」52億6千万円を加えた額です。

ウ『管理経費』は、23億3千万円を計上。これは、資金支出予算額に事業活動支出固有

の科目「減価償却額」3億5千万円を加えた額です。いずれの「減価償却額」も、「建物」・「機器備品」等の固定資産の当期償却額を計上するものです。

エ『徴収不能額等』は、5千万円を計上。これは、除籍者に係る未収授業料を「徴収不能引当金繰入額」「徴収不能額」に計上したものです。

2. 教育活動外収支

経常的な収支のうち、財務活動による収支状況を表す教育活動外収支は、4億6千万円の収入超過であり、前年度と比較して3千万円（6%）の収入超過額増加となりました。

(単位 千円)

教育活動外収支	事業活動収入の部	科 目	予 算 額	構成率	前年度比増減額	増減率
		受取利息・配当金	460,805	0.9%	26,238	6.0%
		その他の教育活動外収入	0	0.0%	0	0.0%
	教育活動外収入計	460,805	0.9%	26,238	6.0%	
事業活動支出の部	科 目	予 算 額	構成率	前年度比増減額	増減率	
	借入金等利息	0	0.0%	0	0.0%	
	その他の教育活動外支出	0	0.0%	0	0.0%	
教育活動外支出計	0	0.0%	0	0.0%		
教育活動外収支差額		460,805		26,238	6.0%	

※前年度比増減は、前年度予算を新基準に組替えて計算しています。

(1) 事業活動収入の部合計は、4億6千万円であり、前年度と比較して3千万円（6%）の増加です。

(2) 事業活動支出の部に該当する予算は計上していません。

3. 経常収支

教育活動収支と教育活動外収支を合計した、経常的な収支バランスを表す経常収支差額は20億円の支出超過であり、前年度と比較して1億5千万円(7.1%)の支出超過額減少となりました。

(単位 千円)

科 目	予 算 額	構成率	前年度比増減額	増減率
経常収支差額	△ 2,001,516		152,020	△ 7.1%

※前年度比増減は、前年度予算を新基準に組替えて計算しています。

4. 特別収支

資産売却や処分等の臨時的な収支を表す特別収支は、3億2千万円の収入超過であり、前年度と比較して1千万円(4.3%)の収入超過額減少となりました。

(単位 千円)

特別収支	事業活動収入の部	科 目	予 算 額	構成率	前年度比増減額	増減率
		資産売却差額	0	0.0%	0	0.0%
		その他の特別収入	355,865	0.7%	△ 57,921	△ 14.0%
	特別収入計	355,865	0.7%	△ 57,921	△ 14.0%	

特別 収 支	事業 活動 支出 の 部	科 目	予 算 額	構成率	前年度比増減額	増減率
		資 産 処 分 差 額	40,000	0.1%	△ 43,625	△ 52.2%
		その他の特別支出	0	0.0%	0	0.0%
		特 別 支 出 計	40,000	0.1%	△ 43,625	△ 52.2%
特 別 収 支 差 額		315,865		△ 14,296	△ 4.3%	

※前年度比増減は、前年度予算を新基準に組替えて計算しています。

(1) 事業活動収入の部合計は、3億6千万円であり、前年度と比較して6千万円(14%)の減少です。『その他の特別収入』の内訳は、寄付金収入のうち施設整備等活動に区分される「施設設備寄付金」5千万円、事業活動収入固有の科目「現物寄付金(施設設備)」9千万円、補助金収入のうち施設整備等活動に区分される「施設設備補助金」2億2千万円を計上しています。

(2) 事業活動支出の部合計は、4千万円であり、前年度と比較して4千万円(52.2%)の減少。『設備処分差額』4千万円を計上しています。

5. 収支差額

事業活動収入計522億9千万円から事業活動支出計544億7千万円を引いた、当年度の収支バランスを表す基本金組入前当年度収支差額は21億9千万円の支出超過であり、前年度と比較して1億4千万円(5.9%)の支出超過額減少となりました。また、基本金組入額控除後の当年度収支差額は51億3千万円の支出超過で、前年度と比較して37億4千万円(42.2%)の支出超過額減少となりました。これと前年度繰越収支差額727億5千万円の支出超過をあわせ、翌年度繰越収支差額は778億8千万円の支出超過となりました。

(単位 千円)

科 目	予 算 額	構成率	前年度比増減額	増減率
[予 備 費]	500,000	0.9%	0	0.0%
基本金組入前当年度収支差額	△ 2,185,651		137,724	△ 5.9%
基本金組入額合計	△ 2,942,539		3,605,103	△ 55.1%
当年度収支差額	△ 5,128,190		3,742,827	△ 42.2%
前年度繰越収支差額	△ 72,754,889		△ 7,212,330	11.0%
基本金取崩額	0		0	0.0%
翌年度繰越収支差額	△ 77,883,079		△ 3,469,503	4.7%

(参考) ※構成率は四捨五入表記のため、各項目の合計が100%にならない場合があります。

事業活動収入計	52,288,569	100.0%	1,304,007	2.6%
事業活動支出計	54,474,220	100.0%	1,166,283	2.2%

※前年度比増減は、前年度予算を新基準に組替えて計算しています。

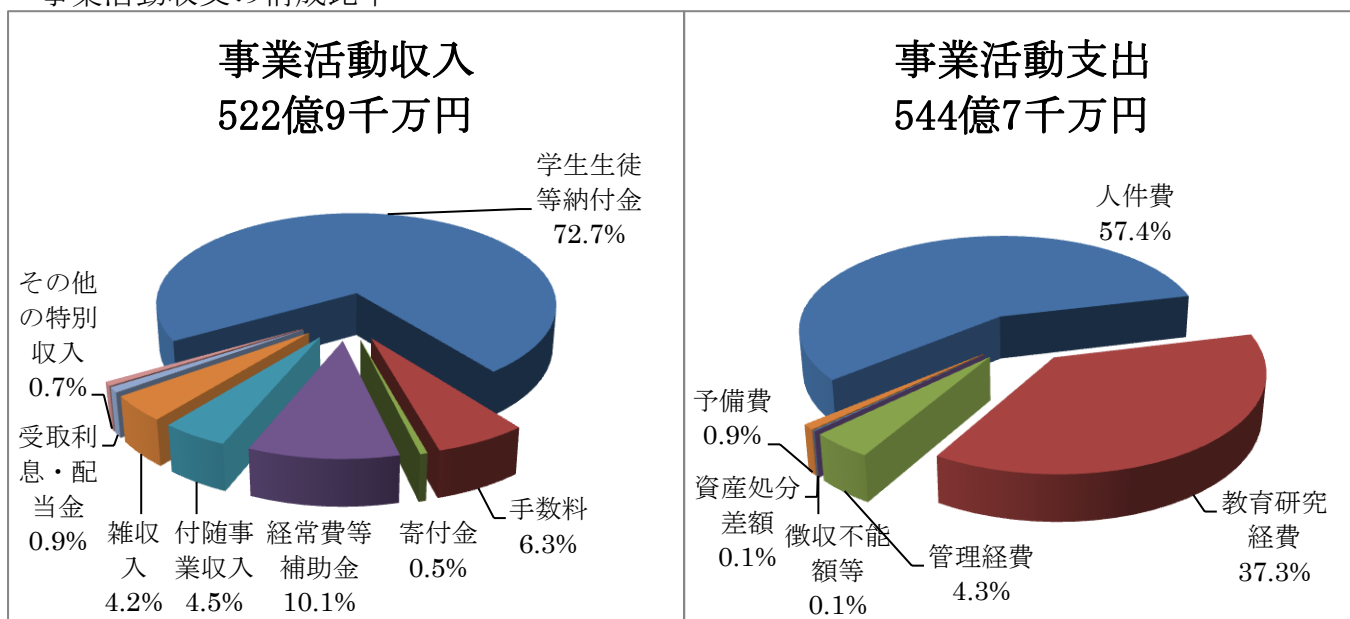
(1) 『予備費』は、資金支出と同額を計上。

(2) 『基本金組入額合計』は、29億4千万円を計上。第1号から第4号の基本金の主な内訳は、次の通りです。

- ア 第1号基本金（当期取得資産）は、28億8千万円を計上。建物、構築物、建設仮勘定、教育研究用機器備品、管理用機器備品、図書、ソフトウェアの取得に伴う額を組入れます。
- イ 第2号基本金（計画組入資産）の組入は無し。
- ウ 第3号基本金（奨学基金等）は、創立者記念奨学基金への積立金1千万円を計上。
- エ 第4号基本金（恒常的支払資金）は、5千万円を計上。

<参考>

・事業活動収支の構成比率



・区分毎の収支バランス

(単位 千円)

区分	内容	2015年度予算額
①教育活動収支	経常的な収支のうち、 本業の教育活動 の収支状況を見ることができます。	△2,462,321
②教育活動外収支	経常的な収支のうち、 財務活動 による収支状況を見ることができます。	460,805
③=①+②経常収支	経常的な収支バランス を見ることができます。	△2,001,516
④特別収支	資産売却や処分等の 臨時的な収支 を見ることができます。	315,865
⑤=③+④-予備費 基本金組入前当年度収支差額	毎年度の収支バランス を見ることができます。 (帰属収支差額)	△2,185,651
⑥基本金組入額	学校法人を維持するために必要な資産を継続的に保持するための組入額。	△2,942,539
⑦当年度収支差額	長期の収支バランスを見ることができます。 (消費収支差額)	△5,128,190
⑧前年度収支差額		△72,754,889
⑨翌年度収支差額		△77,883,079

Ⅲ. 年金会計予算（一般会計から抜粋）

年金会計は、特別会計として一般会計とは独立していましたが、2000年度予算から一般会計に統合して取り扱うことになりました。ただし、参考として年金会計については、一般会計から抜粋して、従来の特別会計様式での表示をしています。

収入・支出総額は、23億1千万円。前年度と比較して2千万円（0.9%）の増加です。『年金給付金』の給付額が『一般会計から受入』『掛金収入』『資産運用収入』の合計額を下回るため、『年金引当資産』へ5億6千万円積立てることになります。そのため2015年度末の『年金引当資産』は、約143億1千万円になる見込みです。

1. 収入の部

(単位 千円)

科 目	予 算 額	前年度比増減額	増減率
一般会計から受入	1,635,558	2,909	0.2%
掛 金 収 入	463,705	1,939	0.4%
資 産 運 用 収 入	209,414	14,933	7.7%
収 入 の 部 合 計	2,308,677	19,781	0.9

- (1) 『一般会計から受入』は、16億4千万円を計上。内容は、「法人負担金受入」の7億円、「法人資金受入」特別積立分として4億8千万円、「法人資金受入」不足責任準備金償却分として4億6千万円です。
- (2) 『掛金収入』は、4億6千万円を計上。
- (3) 『資産運用収入』は、2億1千万円を計上。

2. 支出の部

(単位 千円)

科 目	予 算 額	前年度比増減額	増減率
年 金 給 付 金	1,749,000	25,600	1.5%
年金引当資産繰入支出	559,677	△ 5,819	△ 1.0%
支 出 の 部 合 計	2,308,677	19,781	0.9%

- (1) 『年金給付金』は、17億5千万円を計上。内容は、「普通年金」14億3千万円、「扶助料」3億1千万円、その他が1千万円です。
- (2) 『年金引当資産繰入支出』は、5億6千万円を計上。